

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	南あわじ市 (28224)
地域名 (地域内農業集落名)	市十一ヶ所 (市十一ヶ所)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	12.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	7.2 ha
② 田の面積	12.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	7.2 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.1 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

当地域の農業経営については、水稻と玉葱、白菜、レタスなど露地野菜を中心に施設園芸にも取り組んでいる。個人経営による雇用、機械化を行う経営体もある。  
 農業者:41人(うち、50歳未満3人 他地域から入作21人(うち、50歳未満2人)  
 組織:人・農地プラン検討委員会(構成員37人) 農地・水環境保全隊(構成員20人)  
 未整備田については、今後、放棄田増加の懸念がある。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域においては、水稻と玉葱、レタス、白菜、キャベツの作付けを行っており、一部、施設園芸(花苗)にも取り組んでいる。  
 地域の所得向上に向けて、肥料が高騰している中、畜産たい肥の有効活用による低コスト化を進めていく。  
 農業従事者については、高齢化が進み、地域の農地を地区外の農業者が耕作する状況が増えており、農地の集約化が難しくなっている。  
 農地の賃貸借のルール作りについても他地域や県内の事例を参考にしながら検討を進めていく。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

## (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域内の担い手にも一定数、規模拡大を考えている農家がいることから、離農や規模縮小する農家に対して、まずは地域内の担い手に貸付を優先的に行うよう周知を図る。  
 担い手が病気等で耕作継続ができなくなった場合は、予め定めた担当エリアの担い手が可能な範囲で借受ける。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	20.0	%	将来の目標とする集積率
			20.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
基盤整備が行われていない現状では耕作可能な農地から耕作放棄田が出ないように、担い手に集積していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手が高齢化となっており、規模拡大志向の農家も少ない中、経営継承を受けた若い担い手や新規就農者が現れた時、その者に対して農地を集積していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域計画策定後は農地中間管理機構を使って農地の賃貸借を進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組
地域内は全くほ場整備がされていない為、ほ場整備事業を実施したいが、複数集落がまとまる必要がある為、協議していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
当地域では兼業農家が多数を占めており、今後も地域の農地については、地域で守っていくことを基本とする。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる植え付け収穫作業はJA農業支援サービスへの委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

②⑨ 太陽光発電による黄色LEDの圃場設置による減農薬(1農家設置している) 牛糞堆肥など有機物の散布を行い、土作りを実施して地力を高めて減肥料に取り組む。  
 ③ 当地区ではスマート農業を推進し、GPS4G 一部自動運転を検討をしており、今後も引き続き、導入を進めていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
別紙のとおり									
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業体(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	アグリアイランド	植付け 収穫作業	レタス・白菜・玉葱等

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3: 提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
利用	山田忠雄	野菜	0.04 ha	ha	野菜	0.04 ha	ha	1	B
認農	榎本清一郎	米・野菜	0.96 ha	ha	米・野菜	0.96 ha	ha	4	A
利用	奥野多恵子	野菜	0.16 ha	ha	野菜	0.16 ha	ha	5	B
利用	宮下孝司	米・野菜	0.33 ha	ha	米・野菜	0.33 ha	ha	6	C
利用	藤岡 聡	野菜	1.26 ha	ha	野菜	1.26 ha	ha	7	B
利用	堀口初美	野菜	0.11 ha	ha	野菜	0.11 ha	ha	8	C
利用	山口輝雄	米・野菜	1.02 ha	ha	米・野菜	1.02 ha	ha	9	A
認農	折口佳宏	野菜	0.08 ha	ha	野菜	0.08 ha	ha	10	A
利用	赤井郁雄	米・野菜	0.17 ha	ha	米・野菜	0.17 ha	ha	11	B
利用	竹原正明	野菜	0.12 ha	ha	野菜	0.12 ha	ha	12	B
利用	河野利之	米・野菜	0.45 ha	ha	米・野菜	0.45 ha	ha	13	B
利用	佐伯 勇	米・野菜	0.77 ha	ha	米・野菜	0.77 ha	ha	14	C
利用	佐伯利雄	米・野菜	0.11 ha	ha	米・野菜	0.11 ha	ha	15	B
認農	武田正浩	米・野菜	0.96 ha	ha	米・野菜	0.96 ha	ha	16	C
利用	河野真佐一	米・野菜	0.75 ha	ha	米・野菜	0.75 ha	ha	17	B
利用	真野照子	米・野菜	0.14 ha	ha	米・野菜	0.14 ha	ha	18	C
利用	杉本二郎	米・野菜	0.16 ha	ha	米・野菜	0.16 ha	ha	20	C
利用	楓 一郎	米・野菜	0.18 ha	ha	米・野菜	0.18 ha	ha	21	B
認農	入口輝幸	米・野菜	0.23 ha	ha	米・野菜	0.23 ha	ha	22	A
利用	土井保雄	米・野菜	0.11 ha	ha	米・野菜	0.11 ha	ha	23	C
利用	黒田 宏	米・野菜	0.25 ha	ha	米・野菜	0.25 ha	ha	25	B
利用	高田研作	米・野菜	0.05 ha	ha	米・野菜	0.05 ha	ha	26	B
利用	新納卓司	野菜	0.11 ha	ha	野菜	0.11 ha	ha	27	C
利用	萩静 男	米・野菜	0.10 ha	ha	米・野菜	0.10 ha	ha	28	C
利用	木下喜一	米・野菜	0.12 ha	ha	米・野菜	0.12 ha	ha	30	B
利用	居内 徹	米・野菜	0.21 ha	ha	米・野菜	0.21 ha	ha	31	B
利用	濱田 忠	米・野菜	0.64 ha	ha	米・野菜	0.64 ha	ha	32	B
認農	木下毅彦	米・野菜	0.14 ha	ha	米・野菜	0.14 ha	ha	33	C
利用	角村政雄	米・野菜	0.41 ha	ha	米・野菜	0.41 ha	ha	36	C
利用	榎本 悟	米・野菜	0.11 ha	ha	米・野菜	0.11 ha	ha	39	B
利用	片山 清	米・野菜	0.10 ha	ha	米・野菜	0.10 ha	ha	41	C
利用	山口喜章	米・野菜	0.09 ha	ha	米・野菜	0.09 ha	ha	42	C
利用	堤 平	野菜	0.66 ha	ha	野菜	0.66 ha	ha	43	B
認農	仲岡宏明	米・野菜	0.09 ha	ha	米・野菜	0.09 ha	ha	44	B
認農	武田晴朗	米・野菜	0.05 ha	ha	米・野菜	0.05 ha	ha	45	B
利用	榎本 要	米・野菜	0.13 ha	ha	米・野菜	0.13 ha	ha	46	C
利用	高田英博	米・野菜	0.10 ha	ha	米・野菜	0.10 ha	ha	47	C
計	37経営体		11.47 ha	0 ha		11.47 ha	0 ha		